

令和元年度彩の国ふれあいピックサッカー大会実施要項 (第32回県民総合スポーツ大会兼第18回埼玉県障害者スポーツ大会)

1 目的

スポーツを通じて障がい者の体力の維持・増進を図るとともに、社会参加を促進し、障がい及び障がい者に対する理解及び障がい者スポーツの普及を図ることを目的とする。

2 主催

埼玉県、埼玉県教育委員会、公益財団法人埼玉県スポーツ協会
一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会

3 共催

さいたま市

4 運営

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会、埼玉県障害者サッカー協会

5 後援(予定)

公益社団法人埼玉県手をつなぐ育成会

6 協力(予定)

公益財団法人埼玉県公園緑地協会、公益財団法人埼玉県サッカー協会
さいたま市役所サッカー部、FCウォーターズ(埼玉県庁)、
一般財団法人全日本大学サッカー連盟

7 期日・会場

○チャンピオンシップの部

期日:令和元年12月8日(日)・15日(日)・予備日22日(日)

会場:

(8日・15日)さいたま市荒川総合運動公園(サッカー場/芝・土コート) [さいたま市桜区在家591]
(22日) さいたま市秋葉の森運動公園(サッカー場/芝)[さいたま市西区大字中釘 1241-1]

○フレンドシップの部

期日:令和元年12月1日(日)

会場:さいたま市荒川総合運動公園(サッカー場/芝・土コート) [さいたま市桜区在家591]

※雨天・荒天の場合は、開催内容を変更する場合があります。また、著しくグラウンドコンディションが不良の場合は延期または中止となる場合があります。

※荒天の場合の実施態度の決定は、当日午前6時に行い、下記スポーツ協会 Facebook に情報を掲載いたします。

大会当日の連絡先

埼玉県障害者スポーツ協会 Facebook [fb.com/sainokunisasa](https://www.facebook.com/sainokunisasa)

電話問合せ先 090-3801-4639(当日のみ)

8 参加資格

次のすべての条件を満たす選手により構成するチームとする。

(1)平成31年4月1日現在、13歳以上の知的障がい者。

※ただし、オープン競技のフレンドシップの部については、10歳以上(小学校5年生)から参加することができる。

(2)厚生事務次官通知(昭和48年9月27日厚労省発児第156号)による療育手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障がいのある者。

(3)県内に現住所(住民票のある地)を有する者、または埼玉県内の学校・施設等に通学、入所・通所している者。

9 日程(予定)

参加チーム数によって日程に変更が生じる可能性があります。最終のタイムスケジュールは、監督会議で配布します。

	フレンドシップ 12/1	チャンピオンシップ 12/8	チャンピオンシップ 12/15
役員集合	8:00	8:20	8:20
チーム受付 (監督会議)	9:00 (9:05)	8:40 (8:50)	9:00 (9:05)
開会式	9:30	9:00	—
競技開始	10:15	9:30	9:20
競技終了	15:07	16:05	14:05
閉会式	15:25	—	14:25

10 競技規定

(1)競技区分は下記の2区分とし、申込時にいずれかの区分を選択するものとする。

① チャンピオンシップの部(11人制)

② フレンドシップの部(8人制)

※チームのエントリーについて、各部1チームのみとし、同部に複数のエントリーは認めません。(平成30年度からの改正点です。ご注意ください。)

また、選手のエントリーについて、11人制、8人制への二重登録はできません。

(2)チーム編成は男女混合でもよい。

(3)試合球は5号検定球とする。

(4)組合せ抽選は事前の監督会議において各チーム代表者による抽選により決定する。

11 競技方法

①チャンピオンシップの部(11人制)

出場全チームによるトーナメント戦とする。

②フレンドシップの部(8人制)

出場チーム数により数ブロックに振り分け、リーグ戦を実施する。

12 競技規則

チャンピオンシップの部・フレンドシップの部共通

- (1)選手は、背番号付のユニフォーム(上下・ストッキング)を着用する。
- (2)ゴールキーパーは他の選手と区別できる色のユニフォームを着用する。
- (3)すね当ては必ず着用する。
- (4)スパイクの使用可。
- (5)眼鏡及び貴金属類は着用してはならない。ただしスポーツ用眼鏡は可。
(眼鏡の上からゴーグルの着用は不可)
- (6)装具を使用する選手がいる場合は監督者会議で申し出てください。金属部分はテーピング等でカバーする等、事故防止への配慮をお願いいたします。

チャンピオンシップの部…団体競技:11人制の部

- (1)(公財)日本サッカー協会競技規則 2019/2020 に準ずる。
- (2)登録は25名以内とし、各試合のベンチ入りは、監督・コーチ(2名以内)の他、選手は18名までとし、試合中の選手交代は7名までとする。
- (3)試合毎にメンバー表を試合開始30分前までに競技本部に提出する。(用紙は本部で用意をする)
- (4)招集は試合開始15分前とし、各コートに待機する。
- (5)競技はすべて主審の指示で進行される。(反則らしきプレーがあっても、笛が鳴るまで競技を止めてはならない。)
- (6)選手が負傷などでピッチから出ようとしたり、入ろうとするときは主審の承認を得なければならない。
- (7)付き添い等の助言、協力はピッチ外の**決められたゾーン(※ベンチのみ)**のみでしか行えない。
- (8)競技中、選手に不測の事態が生じたり、介助を必要とするときなどは、主審にその旨を伝え指示を仰がなくてはならない。
- (9)危険であったり、競技に支障をきたすユニフォーム、靴等の用具は使用することができない。
- (10)試合時間は40分とし、20分ハーフでインターバルを5分とする。
- (11)引き分けの場合はPK戦(5対5)を行う(延長戦は行わない)
- (12)申込チーム数によって、競技規則(試合時間等)が変更になる場合もある。

フレンドシップの部…ミニサッカー:8人制の部

- (1)登録は、選手18名までとし、選手交代は自由とする。
- (2)試合時間は14分とし、7分ハーフでインターバルを3分とし、リーグ戦で行う。
- (3)参加チーム数により数ブロックに振り分けてリーグ戦を実施し、リーグごとに順位を決定する。リーグ内で勝敗数が並んでいる場合は、得失点差、総得点数、直接対決の成績の順に順位を決定する。
- (4)他、大会本部または審判の指示に従うものとする。
- (5)申込チーム数によって、競技規則(試合時間等)が変更になる場合もある。

13 表彰

- (1)チャンピオンシップの部(11人制)の1位～3位のチームには、賞状及び楯を授与する。
- (2)フレンドシップの部(8人制)は、リーグ毎の表彰とし、各リーグ1位のチームには、楯と賞状を授与する。

14 参加費(監督会議で参加費を納入してください)

- (1)チャンピオンシップの部(11人制) 1チーム 3,000円
- (2)フレンドシップの部(8人制) 1チーム 2,000円

15 監督会議

日時 令和元年 11月 13日 (水) 18:00～

場所 埼玉県障害者交流センター 2階研修室1・2

内容 ア 組合せ抽選

イ 競技規則等の確認

ウ 参加費の徴収(受付時)

エ その他

16 申し込み方法

- ① 所定の申し込み用紙(様式1・2)に必要事項を記入の上、一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会に令和年11月5日(火)までに申し込んでください。FAXでお申し込みの場合確認の電話をお願いします。

※ 申し込み締切終了後のキャンセルは、他のチームに迷惑がかかりますので認められません。

※ 申し込み用紙(様式2・選手名簿)は、申込様式2については、プログラム作成を円滑に進めるため、電子データ(E-mail)での提出にご協力をお願いします。

電子データ様式は、一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会ホームページからダウンロードしていただくか、E-mailにてお問い合わせください。なお、データ入力難しい場合は、例年どおり書面で構いません。

17 全国障害者スポーツ大会代表選手選考

本大会は第20回全国障害者スポーツ大会関東ブロック地区予選会埼玉県代表選手候補者及びさいたま市代表選手候補者の選考対象大会です。

埼玉県代表を希望、さいたま市代表を希望、希望無し(大会参加のみ)のいずれか1つを選定してください。埼玉県代表は埼玉県内(さいたま市を除く)に現住所を有する者、さいたま市代表はさいたま市内に現住所を有する者が希望することができます。ただし、施設や学校等に入所及び通所並びに通学している者は、その所在地の代表を希望することもできます。

令和2年4月1日以降、卒業等に変更が生じる可能性がある者についてはご注意ください。

18 傷害保険の加入

主催者において、参加者を被保険者とした普通傷害保険(レクリエーション保険)に加入します。

<保障内容>

通院時:1日1,500円、入院時:1日3,000円、死亡時:300万円

19 その他

- (1) 競技に関する打ち合わせは、監督会議の時に行います。
- (2) 練習球は各チームで用意してください。
- (3) ユニフォーム(ゼッケン)等は、できるだけチームで用意してください。
- (4) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者側で行います。但し、その後の処置について責任は負いません。尚、参加者は保険証を持参してください。
- (5) 引率責任者は出場競技者を引率し、競技者すべての行動に対して責任を持ってください。
- (6) チーム協力員
各参加団体より、1人以上の協力員を出してください。ご協力いただく内容は、朝の会場設営と競技終了後の会場撤収です。
- (7) フレンドシップの部審判協力役員について
近年、フレンドシップの部参加チームの増加に伴い、審判員の確保が非常に厳しい状況となっております。審判協力員として、各チーム1名の協力を必須とし、申込書に協力役員の氏名の記入をお願いします。
- (8) 当日の選手登録の変更については、受付のときに申し出てください。
但し、11人制、8人制の二重登録はできませんのでご注意ください。
- (9) 大会で撮影する写真等は、障がい者スポーツに関する広報用として使用する場合があります。選手の方はご了承のうえ、大会に参加されますようお願い申し上げます。
- (10) チャンピオンシップ(12/8)について、さいたま国際マラソンの開催と重なっており、マラソンコース及び会場周辺の交通規制が行なわれますのでご注意ください。詳細は、さいたま国際マラソンホームページでご覧いただけます。また、申込チームには、監督会議時に情報提供いたします

申込・問合せ先(大会事務局)

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会

〒330-8522

さいたま市浦和区大原3-10-1 埼玉県障害者交流センター内

T E L 048-822-1120

F A X 048-822-1121

E-mail 2004@sainokuni-sasa.or.jp

HP <https://sainokuni-sasa.or.jp>